

～長崎にしかない戦争資料～



「ファットマン」
実際に長崎へ
落とされた
原子爆弾



「旧浦上天主堂」
実際に長崎へ被爆した旧浦上天主堂の遺構。東洋一の壮大さを誇る浦上天主堂だったが、原子爆弾の炸裂によって破壊され、壁の一部が僅かに残るのみとなった。

「被爆時計」
原爆が投下された時刻、**11時2分**で時間が止まっている



被爆者 三瀬清一郎さんの想い

～原爆直後の状況～

- ・ 10歳で「明日命あるかな」
- ・ 学校で出欠を取っていたら
「●●君は原爆で死にました」
- ・ 日本の敗戦を知り、もう終わると“安心”



～三瀬さんが伝えたいこと～

平和は人類共通の世界遺産！！コミュニケーションを大切にすることが平和への第一歩！三瀬さんたちが味わったことを、私たちの世代が知る必要がある。

長崎県がやっていること

①青少年ピースボランティア

→学習会を通して被爆の実相を学び、
未来へ伝える。ピースフォーラムの運営。

②国際青年平和交流事業

→平和に関して**自由な企画**を行う。



③家族・交流証言講話

→被爆者の証言を、若い世代が後世へ語り継いでいく



『継承』について



戦後77年が経過。

語り手が不足していく中でどのようにして

『継承』していくのか。私たちは考えていくべきです。

長崎平和大行進に参加し、若者の参加率の高さに

驚きました。語り手不足の問題を抱える今、

若者世代が先頭に立って、

戦争の辛さ・平和の尊さを知り、積極的に広めていきたい
と強く思いました。



長崎市民インタビュー



～ピースボランティア活動を通して
お聞きしたことをまとめました～

- ・自分の言葉で伝えたいことがしっかりと
伝わった時の達成感
- ・子供たち、同じ世代の方々が真剣に平和に
ついて聞いてくれる、考えてくれる時の喜び
- ・コミュニケーションを通して、
自分自身も新たな発見があり学びになる
- ・平和に関する想いや話をもっと聞きたいなど、
興味を持ってくれたときが嬉しい。



小倉-長崎間でできること



① まずは小倉・長崎の歴史、縁を知る。

→第一投下目標地であった歴史の中でお互いの都市
について知り、交流きっかけを持つ。

② 二都市間の若者世代の意見交換の場、 学び会を実施する。

→お互いの「平和への想い」に触れる機会を作る

③ ボランティアや平和イベントへの 積極的な参加

→情報を共有し共に参加し次世代へと繋げていく

世界の現状

ハマスVSイスラエル

パレスチナ暫定自治区のガザ地区を実効支配するイスラム組織「ハマス」が、2023年10月7日、イスラエルに対し、極めて大規模なロケット弾による攻撃と、地上からの越境攻撃を行いました。900人以上が犠牲になり、100人以上がガザ地区に拉致され人質になっています。イスラエルのネタニヤフ政権は、ハマスに対する「戦争」を宣言して報復攻撃を行い、パレスチナ人700人以上が犠牲になりました。暴力の応酬が拡大し、沈静化の糸口はまったく見えません。

寝られない日々

いつ命を落とすかわからない

ミサイル攻撃

1年以上続く戦争

民間人が被害にあう

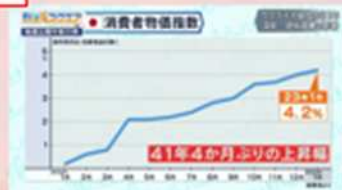


ウクライナVSロシア

- ・ウクライナ軍の大規模な反転攻勢の開始
- ・アメリカなどの国から武器の供与を受けている。
- ・ロシア軍は新たな部隊を派遣し、東部ドネツク州で大規模な作戦を展開。
- ・激しい攻防が続いている。
- ・市民の死者 少なくとも9701人 (国連・9月24日時点)
- ・世界各地に滞在しているウクライナ難民 628万7500人 (UNHCR・11月14日現在)

戦争の影響

- ・エネルギーや小麦の高騰を受け、日本の消費者物価指数はコロナ禍も相まって歴史的な上昇を続けている。
- ・消費者物価はこの1年でアメリカもヨーロッパも日本も大変な上昇をしている。
- ・戦争により自由貿易体制が崩れて、食料で言えば、26か国が輸出規制を行い、自国の食料を第一に確保という自国優先の考えになっている。



私たちの行動

私たちにできることはあるの？

★ステップ1「現状を把握しよう」

- ・世界の情勢、日本の情勢について知っていきこう！
1日5分でもニュースを見る時間やスマホ等で記事や動画を見る時間を作ろう！

★ステップ2「共有しよう」

- ・家族や友人と今日見たニュースの話や記事、動画の話をして少しでもいいから共有しよう！
例) 「今日やばいニュースがあってさ～、〇〇が凄かったんよ！」等

★ステップ3「1歩を踏み出そう」

- ・1歩の踏み出し方は人それぞれ、何か1歩でも1日平和なことをしたなという日を作っていこう！
例) 人と喧嘩しない、思いやりの心、平和について語り合う、ボランティアに参加、原爆資料館に行った等